

## 取扱説明書



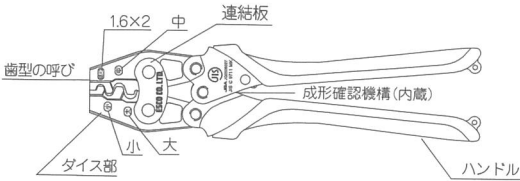
リングスリーブ用

JIS C 9711 MK  
JQA JQ0506027

銅線用 ①(1.6×2)・小・中・大



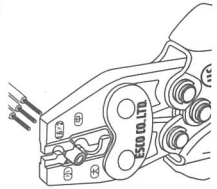
## ■各部の名称



リングスリーブ	全長	質量
①(1.6×2)・小・中・大	242mm	400g

## 《使用方法》

1. ハンドルに力を加え、成形確認機構(内蔵)を解除し、ハンドルを開きます。
2. スリーブを図のように適合したサイズのメス歯型部にセットします。
3. 所定の長さ又被覆剥ぎした電線を、スリーブのつばの付いた側から挿入します。
4. 成形確認機構が解除されハンドルが自力で開くまで荷重を加えます。
5. ハンドルを開き、圧着したスリーブを取り出します。



## ■リングスリーブ電線組合せ表

電線 呼び	φ1.6mm	φ2.0mm	φ2.6mm	異なる径の場合(mm)	工具ダイス 部の呼び	圧着 マーク
E-小	2	—	—	1.6×1+0.75mm×1 1.6×2+0.75mm×1	1.6×2	○
	3~4	2	—	2.0×1+1.6×1~2	小	小
E-中	5~6	3~4	2	2.0×1+1.6×3~5	中	中
				2.0×2+1.6×1~3		
				2.0×3+1.6×1		
				2.6×1+1.6×1~3		
				2.6×1+2.0×1~2		
E-大	7	5	3	2.6×2+1.6×1	大	大
				2.6×1+2.0×1+1.6×1~2		
				2.0×1+1.6×6		
				2.0×2+1.6×4		
				2.0×3+1.6×2		
				2.0×4+1.6×1		
2.6×1+2.0×3						
2.6×2+1.6×2						
2.6×2+2.0×1						
2.6×1+2.0×2+1.6×1						

※呼び「E-小」で1.6×2本圧着する場合は、圧着工具「1.6×2」ダイス部で圧着して下さい。

この説明書はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

## ⚠ 注意

1. 活線の圧着作業は行わないで下さい。感電の恐れがあります。
2. この工具はリングスリーブ専用工具です。圧着端子および圧着スリーブ B・Pには使用しないで下さい。
3. 適正な接続を得るため、スリーブと電線のサイズは組合せ表を参考にして下さい。間違えると圧着不良により火災の原因になる恐れがあります。
4. 成形確認機構により、完全に圧着できるまでハンドルは開かない構造になっております。ハンドルが開くまで荷重を加えて下さい。
5. 圧着完了後圧着マークで適正な圧着であることを確認して下さい。
6. ご使用前に各部の損傷がないかをチェックし、損傷がある場合は修理に出して下さい。圧着不良により火災の原因になる恐れがあります。
7. 工具の可動部(連結板・軸等)には、月に1~2回注油して下さい。またご使用後、工具全体を油布で拭き保管して下さい。
8. 高所作業の際は、工具の落下にもご注意ください。事故やけがの恐れがあります。
9. 工具をハンマーやペンチのかわり等、圧着作業以外に使用しないで下さい。また工具を改造して使用しないで下さい。
10. 工具を安全にご使用いただく為、当社まで定期点検(有償)に出して下さい。(年1~2回)



台紙



外袋: PE



4 548745 348415

販売元: 株式会社工入コ

MADE IN JAPAN